

令和三年六月十一日提出
質問第二〇五号

戦没者の慰霊に関する質問主意書

提出者
松原
仁

戦没者の慰霊に関する質問主意書

我が国では、政府主催による、先の大戦における戦没者三百万人を追悼するため、天皇后陛下御臨席のもとに毎年八月十五日「全国戦没者追悼式」が日本武道館で挙行されている。

この式典には政府関係者や各界の代表、全国からの遺族代表など約六千人が参列しており、参列遺族の一部には国費による旅費の負担も行われている。

一方で、我が国では、日本国内のみならず、世界各地に日本人戦没者慰霊碑が建立されており、現地で戦没者の追悼を執り行うことも必要であると考えられる。しかしながら、無人となった離島等においては、慰霊碑や当時居住していた日本人の墓碑が放置されたままになっている状況がある。

そこで、次のとおり質問する。

一 政府として、国内国外に限らず、日本人戦没者慰霊碑が建立されている離島について、調査及び把握をしているか。

二 前項につき調査及び把握がなされている場合、戦没者慰霊碑について、保守管理がなされているかについても調査及び把握しているか。また、保守管理がなされている場合に、保守管理がどのようになされて

いるかについても調査及び把握しているか。

三 第一項につき調査及び把握がなされている場合、日本人戦没者慰霊碑が建立されている離島につき、戦没者を追悼する慰霊祭等が実施されているか、政府として調査及び把握しているか。

右質問する。